

報道関係者各位

No.61120

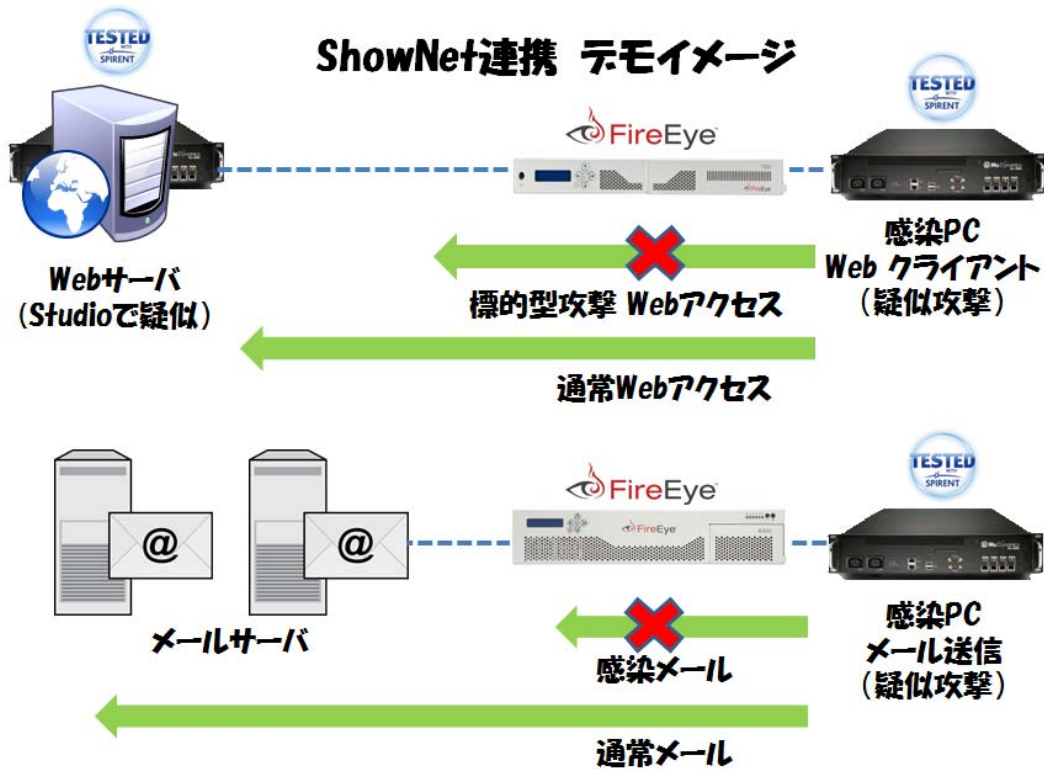
株式会社東陽テクニカ

**東陽テクニカ、INTEROP において FireEye と連携デモ  
～Spirent Studio でマルウェアトラフィックを送信し FireEye でブロック～**

株式会社東陽テクニカ(本社:東京都中央区、代表取締役社長 五味 勝、以下「東陽テクニカ」)は、ネットワーク関連における日本最大級の展示会である「INTEROP TOKYO 2013」において、ファイア・アイ株式会社(代表:原田 英昭 以下「ファイア・アイ」)と ShowNet\*1 を介した連携デモンストレーションを行います。ぜひファイア・アイおよび東陽テクニカ展示ブースにお立ち寄りいただき、最新ソリューションと両社の連携デモンストレーションをご体感ください。この連携デモの様子は ShowNet 展示コーナーでもご覧いただけます。

[展示内容]

- 東陽テクニカが総代理店となっている米国スパイレント・コミュニケーションズ社(以下「スパイレント社」)の次世代セキュリティテストツール“Spirent Studio”で標的型攻撃パターンとして知られる”マルウェア”に感染したクライアントを疑似し、攻撃トラフィックと正常の通信トラフィックを混ぜた状態で ShowNet に設置されているファイア・アイ社製 Web MPS および Mail MPS に向けて送信。
- FireEye Web MPS および Mail MPS は、ネットワークに流れるトラフィックパターンからマルウェアに感染したクライアントが送出する攻撃トラフィックを見分け、正常のトラフィックは全て透過しつつ攻撃トラフィックのみを防御し ShowNet を完全にセキュアなネットワークに保つ。(下図参照)



(参考)

INTEROP Tokyo 2013 |”More Clouds, More Ways, More Innovations”

開催場所: 幕張メッセ

開催日時: 2013 年 6 月 12 日(水)～6 月 14 日(金)

<http://www.interop.jp/2013/>

\*1 ShowNet とは、幕張メッセイベント会場に構築されるライブネットワークの総称です。

[米国スパイレント・コミュニケーションズ社 (Spirent Communications)について]

スパイレント社は、研究開発ラボや通信事業者、通信機器製造会社、一般企業の IT 部門などで使用されるテスト機器の製造販売やコンサルティングサービスを行う業界のリーダ企業です。同社のソリューションによって 40/100 ギガビットイーサネットなどの有線から無線、衛星通信に至るまで、あらゆるお客様の QoE(Quality of Experience)を高めることができます。東陽テクニカは同社の日本国内における総代理店です。

[Spirent Studio について]

Spirent Studio は多様化・高度化するサイバー攻撃を疑似し、ネットワークセキュリティの堅牢性を評価する専用アプリケーションです。ネットワーク上の脆弱性を誘発する Fuzzing(ファジング)試験、Malware を含む既知の脆弱性攻撃、DDoS 攻撃に対応し UTM、IPS/IDS、ファイアウォールなどのセキュリティデバイスを効率よく評価することが可能です。また Skype、LINE や YouTube などのアプリケーショントラフィックを生成し、DPI 機能の検証やセキュリティポリシーの最適化など、多様な試験を可能にします。

[株式会社東陽テクニカについて]

[東陽テクニカ](http://www.toyo.co.jp)は昭和 28 年の設立より「技術と情報」をキーワードに、最先端の「測るツール」を主として欧米の電子計測器メーカーより輸入し、日本の技術発展に寄与することを使命として、日本の研究者・開発者に提供してきました。「電子技術センター」における修理、校正、技術サポートや自社製品の開発、「テクノロジーインターフェースセンター」で行うお客様向けの各種セミナー・トレーニングなどの取組みは、400 人を超える全従業員の 8 割を占めるエンジニアの技術力に裏付けられています。東陽テクニカはこれからも、「テクノロジーインターフェース」の使命を果たすべく努力してまいります。東陽テクニカに関する詳細は、<http://www.toyo.co.jp> をご覧ください。

【FireEye Web MPS および Mail MPS について】

FireEye Malware Protection System(MPS)は、Web と電子メールによる攻撃だけでなく、ファイル共有に潜伏するマルウェアよりネットワーク環境を防御することができる業界で唯一のソリューションです。FireEye の MPS 製品は、既存従来型や次世代型のファイアウォール、IPS、アンチウイルス、ゲートウェイでは確実に防御することができない、標的型攻撃や APT 攻撃などの高度な脅威よりネットワーク環境を防御することを可能にします。FireEye の Web MPS および Mail MPS 製品は、特許取得済みの専用の仮想マシンでシングネチャレスの解析を行う Multi-Vector Virtual Execution (MVX) エンジンを実用技術としてステートフルな攻撃解析を行うことが可能です。これにより攻撃サイクルのすべての段階で高度な攻撃を確実に検知およびブロックし、高度で複合的な攻撃に対する保護対策を実現します。

詳しくはこちらのホームページをご覧ください。

<http://www.fireeye.com/jp/ja/products-and-solutions/>

## 【ファイア・アイ株式会社について】

[FireEye](#)<sup>®</sup> は、ゼロデイ攻撃や APT 攻撃など既存のセキュリティ対策では防御することのできない、次世代型の脅威からネットワークを防御するためのセキュリティ・ソリューションを提供するリーディング・カンパニーです。FireEye の次世代脅威対策プラットフォームは、新たなセキュリティ・モデルでこれらの既に導入されている従来型のセキュリティ対策を補完し、今日の高度なサイバー攻撃を防御します。[FireEye 独自のプラットフォーム](#)により、サイバー攻撃をリアルタイムで動的に検出・ブロックする、業界唯一のネットワーク間で連携する脅威対策基盤が実現されます。FireEye の脅威対策プラットフォームは、シグネチャに依存しない仮想検知エンジンとクラウド・ベースの脅威情報ネットワークを核としており、Web や電子メール、モバイル、およびファイルなどサイバー攻撃で使用されるすべての攻撃経路をカバーし、情報資産を確実に保護します。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.fireeye.co.jp>

“Spirent Studio”およびスパイレント社製品に関するお問合せは下記までお願いします。

株式会社 東陽テクニカ 情報通信システム営業部

Tel:03-3279-0771 Fax:03-3246-0645 e-mail: [spirent-web@toyo.co.jp](mailto:spirent-web@toyo.co.jp)

また、当社に関するご質問は下記までお願いします。

株式会社 東陽テクニカ 経営企画室

Tel:03-3279-0771 Fax:03-3246-0645 e-mail: [kikaku@toyo.co.jp](mailto:kikaku@toyo.co.jp)

\* 記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

\* 記載の商品名、担当部署、Web サイトの URL などは、本リリース発表時点のものです。